



令和2年1月10日発行
第329号
電話 77-2468
FAX 72-5522

人口は次号でお知らせします



年頭のあいさつ

新しい時代への幕開け予感



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、この一年、ご健勝で幸多き年であることをご祈念申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、先ず、昭和から平成へと皆さんに支えられてきた地区大運動会と古墳まつりが令和へと継承されました。少しずつではありますが時間短縮や若者の参加など、皆さんの御意見を反映した内容で取り組むことができました。

また、地区特有の資源を活かしたすす桜まつりは5回目を迎え、黒沢尻歌舞伎さんの出演協力もあって地区内外から注目される大イベントになり、次第に江釣子の良さや知名度が高くなってきたと思っています。

そして、中学校の改修工事と交流センターの照明等の工事が進められています。学童保育所も小学校の敷地内に建設中であり、積年の課題が解決に向け前進しています。市の配慮に感謝する次第であります。

さて、本年は私たちが住む地域の10年先の計画を私たち自身で策定する年になります。子どもや子育て世代、働き盛り世代、長寿世代のためになどのテーマを設定し、ワークショップ方式で将来像を描いていきますので、多くの方々が参加し、どこに住んでも良かったと思われる地域を創ってほしいと思います。

また、北部地域の公共交通の確保が喫緊の課題であります。市政座談会で市側から黒岩地区で開始した「互助による地域内交通」を検討してみてどうかとの助言がありました。車両の調達やボランティアの運転手確保、そ

して、運営費の捻出など皆さんと相談のうえ実現したいと思います。

私ごとになりますが、暮れに二子地区で開催された大乗神楽を鑑賞して参りました。すす桜まつりに「飛勢太鼓」、秋の文化祭ステージ発表会には「幸の会」の特別出演をお願いしたこともあり、同地区のイベントに触れる機会を持ちたいと考えていました。庭元から神楽の伝承や演目の紹介に加え、江釣子の自性院（後の貴徳院）に伝承され、その後、道の上に受け継がれたという宮助神楽の荒神面が表紙の鑑賞ガイドが配られ、何かしら二子との縁のつながりを感じました。最後に、権現舞の「歯打ち」で悪魔退散、無病息災の御利益があるという「身固め」を頂き気持ちが晴々しました。

終わりに、地域の元気は、地区民一人ひとりが「自分が主役」という意識を持つことにあります。どうか皆さん各々が健康に留意し、この一年地域活動に率先して参加して頂くことをお願いし、新年の挨拶いたします。

令和2年1月

江釣子地区自治振興協議会
会長 高橋 栄 壽



江釣子柔道スポーツ少年団 OG

大学柔道で大活躍

ファイト!!

江釣子柔道スポーツ少年団の卒団生である二人は全国の強豪校である東海大学・帝京大学に入学し「文武不岐」を実践し大学生活最後の年に素晴らしい結果を残しました。今後の活躍を祈念し江釣子柔道スポーツ少年団員も応援したいと思います。

【紹介】：佐藤 茜さん 8区 (東海大学 4 年在学中)

全国大学生体重別団体優勝大会(団体戦)に参戦、2回戦で近畿大学に先鋒として出場し引き分け、準決勝は中堅として出場、帝京大学、郡司風花さん(江釣子中学校同期)と対戦、お互い健闘したが勝負つかず引き分け、決勝戦は団体優勝をかけた筑波大との一戦に中堅としてメンバーに入り、大事な中堅戦で横四方固めに持ち込んで1本勝ち、貴重な1勝を奪取し東海大学の初優勝に大きく貢献、東海大学は優勝大会に続いてタイトルを手にして、堂々の2冠を実現した。



【紹介】：郡司 風花さん 3区 (帝京大学 4 年在学中、52kg級)



全国大学生体重別団体優勝大会(団体戦)に参戦、2回戦先鋒として参戦、大阪体育大学選手に小外刈で1本勝ち。準々決勝中堅として参戦、山梨学院大学選手に1本勝ち、準決勝は佐藤茜さん(東海大学)と対戦し、引き分けとなったが団体戦としては敗退。その他の戦績としては、

- ・全日本学生体重別選手権大会(個人戦) 52kg級 第3位
- ・講道館杯 全日本体重別選手権大会 52kg級ベスト8
- ・2020年4月に福岡国際センターで行われる。「全日本体重別選手権大会」に出場決定し今後の活躍が期待されます。

【近代柔道 Judo 11、12月号より】

4文字熟語あれこれ



「文武不岐(ぶんぶふき)」学問と武道は別物ではなく学問を極め何が正しいかを知ることは、武道のきびしい訓練を積み人として向上することに通じる。その逆も同じことをあらわすという言葉です。

【情報提供 江釣子柔道スポーツ少年団】

おに丸号乗車記!!

ある水曜日の昼、立花・岩崎間を運行しているコミュニティバス“おに丸号”に状況を見るため利用しました。区間は江釣子郵便局前から市役所前までの200円区間。岩崎方面からの利用者は無く空車で到着、郵便局前からは私を含め2人乗車ショッピングセンター、まちなかと走り市役所前までの区間、5名の乗降がありました。【北上市ホームページより】

皆さん、このバスを知ったのが2ヶ月くらい前と言うことでしたが、「大変便利で頻繁に利用している」、「これが2度目」、「安くて、上手く時間調整すれば2路線乗継出来る」、「江釣子から里分の商業施設へ行くのに便利」と皆さん賢くバスを利用しているのが伺えました。このバスは、週3日1日往復4便運行しております。詳しくは市の広報等をご覧ください。

